

甲村図書館を高松に

高松に甲村図書館を——てつくった私立図書館と
 ー。人気作家村上春樹さ
 んの小説で、高松市が舞
 台になっている「海辺の
 カフカ」に登場する「甲
 村記念図書館」をつくら
 うという運動が進んでい
 る。旗を振るのは、三井
 物産四国支店（高松市）
 の有志。村上さん本人の
 承諾など課題は少なくな
 いが、関係者は「高松の
 新たな名所に」と意気込
 み、賛同者を募っている。
 図書館は2002年の
 同小説で、最も重要な場
 面の一つとして登場。旧
 家が自宅の書庫を改装し

てつくった私立図書館と
 いう設定だが、高松市内
 には同名の図書館は実在
 せず、モデルにしたとみ
 られるような図書館もな
 い。架空の図書館だが、
 読者の間でも同図書館に
 思い入れを持つファンは
 多い。

「甲村図書館プロジェ
 クト」を進めるのは同支
 店の岡村和樹支店長、阿
 久根裕司支店長代理ら有
 志。作品を愛読する阿久
 根支店長代理が発想した
 という。香川経済同友会
 の川村延広代表幹事が賛
 意を示すなど、経済界や

商社支店の有志らが構想 作家の承諾など課題も

観光関係者の間に賛同も
 広がりがつつある。賛同者
 らに呼びかけ、近く構想
 実現に向けた委員会組織
 を発足させたい考えだ。

構想では図書館は小説
 での描写にできるだけ忠
 実に建設。古民家など既
 存の建築物を利用する可
 能性も探っている。また
 図書館横には村上さんの
 他の小説に出てくるジャ
 ズバーなどの併設も検討
 する。

図書館には村上さんの
 作品群を置くほか、訪ね
 た人から「思い」を聞き
 取り、それを預かって将
 来の自分や大切な人だけ
 に聞いてもらう、という
 独特の図書館にすること
 いる。

観光関係者の間に賛同も
 広がりがつつある。賛同者
 らに呼びかけ、近く構想
 実現に向けた委員会組織
 を発足させたい考えだ。

構想では図書館は小説
 での描写にできるだけ忠
 実に建設。古民家など既
 存の建築物を利用する可
 能性も探っている。また
 図書館横には村上さんの
 他の小説に出てくるジャ
 ズバーなどの併設も検討
 する。

図書館には村上さんの
 作品群を置くほか、訪ね
 た人から「思い」を聞き
 取り、それを預かって将
 来の自分や大切な人だけ
 に聞いてもらう、という
 独特の図書館にすること
 いる。